

[517]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 517

<https://doi.org/10.15017/4791835>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 517, pp. 1-8, 1995-03-15. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :





大型計算機センターニュース

福岡市東区箱崎六丁目10番1号
九州大学大型計算機センター

目 次

1. 年度末年度始めの計算サービスの一時停止のお知らせ.....	2
2. 計算サービスの一時停止のお知らせ.....	2
3. 並列計算機CM5の本運用開始のお知らせ.....	2
4. 年度末におけるデータセットの処置について.....	3
5. UXPのバージョンアップと非互換.....	3
6. BSDコマンドの提供方法の変更（UXP非互換）.....	4
7. loginコマンドの直接利用の禁止（UXP非互換）.....	5
8. 磁気テープ利用コマンドの変更（UXP非互換）.....	5
9. NQS関連コマンドの変更（UXP非互換）.....	6
10. timexコマンドのオプション変更（UXP非互換）.....	6
11. スーパーコンピュータのバッチ処理キューの 新設について（UXP）.....	7
12. 汎用機のバッチ処理の開放について（UXP）.....	7
13. 高速（14400bps）モデムによる回線の新設について.....	8

1. 年度末年度始めの計算サービスの一時停止のお知らせ

このことについて、年度末年度始めの処理作業のため下記のとおり計算サービスを一時停止します。
なお、3月29日（水）の定期保守作業は中止し、計算サービスを行います。

月 日（曜） 時刻	利用 者 サ ー ビ ス	セ ン タ ー 内 作 業
3月29日（水）	計算サービス実施	定期保守作業の中止
3月30日（木）8時	平成6年度の計算サービス終了	
3月30日（木）8時～ 4月 1日（土）9時	計算サービス停止	* 出力待ちジョブの強制出力作業 * システムバックアップ作業 * 登録申請作業
4月 1日（土）9時～	平成7年度の計算サービス開始	

（システム運用掛 内線2517）

2. 計算サービスの一時停止のお知らせ

システムのバージョンアップのため平成7年3月21日（火・祝日）8時から3月22日（水）
12時30分までの間の計算サービスを一時停止します。

（システム運用掛 内線2517）

3. 並列計算機CM5の本運用開始のお知らせ

標記計算機は、これまでテスト運用を行ってきましたが、テスト運用を平成7年3月30日で終了し、平成7年4月1日から正式に運用を開始します。

CM5は、次世代のスーパーコンピュータ・アーキテクチャの候補のひとつとして有力である分散メモリ型の並列計算機です。極めて小規模ではありますが、本センターでは、16ノードのマシンをサービスしております。

利用資格 本センターのUXPシステムに登録済みであること。

運用時間 UXPの運用時間と同じです。

登録方法 UXP上で以下のコマンドを実行してください。UXPと同一のユーザ名とコマンド実行時のパスワードでCM5上にアカウントが作成されます。

kyu-cc% touroku cmux

利用方法 ドメイン名 cmux.cc.kyushu-u.ac.jp (IPアドレス 133.5.8.8)です。LAN経由で利用してください。

プログラムライブラリ センター図書室にマニュアルがあります。

負担金 フロントエンドプロセッサのCPU時間1秒につき1円の課金を行います。

(システム運用掛 内線2517)

4. 年度末におけるデータセットの処置について

平成7年度に継続申請がされていない登録番号下のデータセットは、以下のように4月中旬に消去しますのでその旨ご承知おき下さい。

必要なデータセットは、登録番号の利用期限切れまでに磁気テープにバックアップするか、継続申請する他の登録番号下に移行してください。

①MSPの年度更新をしていない場合。

- ・登録番号下のデータセット全てを消去する。
- ・マストレージ(MSD)に登録している場合、MSDグループの代表者が年度更新をしていないければグループ全員のMSDのデータセット全てを消去する。なおMSDの登録は、特別に取り消し申請をしない限り、グループ代表者の登録番号が年度更新をした時点で自動的に継続される。

②UXPの年度更新をしていない場合。

- ・UXP上とワークステーション上にある登録番号のディレクトリ下のファイル全てを消去する。

(システム管理掛 内線2516)

5. UXPのバージョンアップと非互換

3月22日(水)から、UXPシステム(ホスト名:kyu-cc, kyu-vpux)をバージョンアップして運用します。バージョンアップにより現システムとの非互換が発生します。詳細は後続記事[6~10]を参照してください。

なお、システム移行の都合上、3月21日(火)8時までに処理できなかったkyu-vpuxのNQSジョブはキャンセルします。ご了承ください。

各コマンドの詳細は、オンラインマニュアル man コマンド名 をご利用ください。

(システム管理掛 内線2518)

6. BSD コマンドの提供方法の変更 (UXP 非互換)

以下に示す BSD 系のコマンドの提供方法が変更されます。

1) 提供パスの変更 (/usr/ucb から /usr/bin に変更)

addbib	－ 引用文献データベースの作成または追加
arch	－ 現在のホストのアーキテクチャの表示
biff	－ メール・メッセージの到着の通告
checkeq	－ nroff または troff のための数式の書式設定
checknr	－ nroff, troff の入力ファイルのチェックおよび起こり得るエラーの報告
diffmk	－ troff 入力ファイルのバージョンの間差異の表示
eqn	－ nroff または troff のための数式の書式設定
hostid	－ 現在のホストの数値 ID の表示
hostname	－ 現在のホスト・システムの名前の設定と表示
indxbib	－ 引用文献のデータベースの逆索引の作成
logger	－ システム・ログへのエントリの追加
look	－ システム辞書中の単語またはソートされたリスト中の行の検索
lookbib	－ 引用文献のデータベース中のリファレンスの検索
lpq	－ プリンタジョブの状態の表示
lpr	－ プリンタへのジョブの送付
lprm	－ プリンタ列からのジョブの削除
lptest	－ ライン・プリンタのリップル・パターンの生成
mailstats	－ sendmail で収集された統計の表示
mt	－ 磁気テープ・コントロール
neqn	－ nroff または troff のための数式の書式設定
newaliases	－ メール・アリアス・ファイル用のデータベースの再作成
nroff	－ ディスプレイまたはライン・プリンタのためのドキュメントのフォーマット
pagesize	－ メモリ 1 ページのサイズの表示
printenv	－ 現在設定されている環境変数の表示
prt	－ SCCS ファイルのデルタとコメント履歴の表示
refer	－ 参考文献データ・ベースからの参照の拡大, 挿入
renice	－ 実行中のプロセスの優先順位の変更
reset	－ reset the current form field to its default values
roffbib	－ 引用文献データ・ベースのフォーマット, 印刷
sccs	－ ソース・コード・コントロール・システム (SCCS) のための フロント・エンド
soelim	－ nroff 入力や troff 入力からの .so リクエストの展開と削除
sortbib	－ 参考文献データベースのソート
tbl	－ nroff または troff のためのテーブルの書式設定
tcopy	－ 磁気テープの複写
troff	－ ドキュメントのタイプセットおよびフォーマット
tset	－ 端末の特性の設定または初期化
ul	－ アンダーラインの処理
unifdef	－ C プログラム・ソース内の ifdef された行の識別と削除

uptime － システムの作動時間の表示
 users － ログインしているユーザの簡単なリストの表示
 which － コマンドのパス名とアリアスの表示
 whoami － 現在有効なユーザ名の表示

2) SystemV系のコマンドと重複するため削除

basename － パス名の一部の表示
 cc － C コンパイラ
 chown － ファイル所有者の変更
 df － ファイルシステムの空きディスク領域の報告
 du － 1 つのディレクトリやファイル当りに使用されるディスク・ブロック数 の表
 示
 groups － ユーザ・グループのメンバの表示
 ld － リンケージ・エディタ, ダイナミック・リンケージ・エディタ
 lint － C プログラム・チェッカ
 ln － ファイルとのハード・リンクまたはシンボリック・リンクの作成
 ls － ディレクトリの内容の表示
 man － 参照マニュアル・ページの表示, キーワードによる参照ページの検索

3) 削除

apropos － キーワードによるコマンドの検索
 catman － マニュアル用の cat ファイルの作成
 fsirand － ランダムな i ノードの世代番号のインストール
 lastcomm － 現在までに実行されたコマンドの逆順表示
 whatis － キーワードについての 1 行の要約の表示

(システム管理掛 内線 2 5 1 8)

7. loginコマンドの直接利用の禁止 (UXP 非互換)

セッションの中で login コマンドを実行するとセッションが終了します. ご注意ください.

(システム管理掛 内線 2 5 1 8)

8. 磁気テープ利用コマンドの変更 (UXP 非互換)

1) tape コマンドのオプション変更

tape コマンドで磁気テープをマウントする時のオプションが変更されます.

tape -d 装置名 [-wpqW] [-n | -b | -s ラベル名 | -f ファイル名] テープ名
 装置名には opnmt を指定してください.

例) kyu-cc% tape -d opnmt -wpn vol001

2) tapemt コマンドの提供中止

tapemt コマンドが廃止されます。代わりに tape コマンドの -p オプション, または, tapestat コマンドを利用してください。

(システム管理掛 内線 2 5 1 8)

9. NQS 関連コマンドの変更 (UXP 非互換)

1) qsub コマンドの機能追加

バッチリクエスト終了時にバッチリクエストの統計情報をメールで通知する機能 -mi オプションが追加されます。

例) kyu-cc% qsub -q vl -mi vpjob

2) qdel コマンドのオプション変更

他計算機 (スーパーコンピュータ:kyu-vpux) に転送されたバッチリクエストを削除する時は, 下の例のように -r kyu-vpux オプションを指定してください。

例) kyu-cc% qdel -k -r kyu-vpux 1234.kyu-cc

(システム管理掛 内線 2 5 1 8)

10. timex コマンドのオプション変更 (UXP 非互換)

timex コマンドのオプションが変更されます。

timex [-p [-a オプション]] コマンド

VP プロセスの VU 時間を報告する -H オプションが削除され標準機能となります。なお, -H オプションを指定するとエラーとなります。

例) kyu-cc% qsub -q vl -mi

frt -Ps -Wv, -m3 a.f

timex a.out

^D

Request 300.kyu-cc submitted to queue: vl.

(システム管理掛 内線 2 5 1 8)

11. スーパーコンピュータのバッチ処理キューの新設について（U X P）

スーパーコンピュータで長時間バッチ処理キューを4月1日（土）から新設いたします。

新規キューの制限値

C P U時間 1 8 0 分
リージョン 5 6 M B

V P 2 6 0 0 キューの制限値

キュー	C P U時間	リージョン
v s	1 0 分	8 M B
v l	6 0 分	5 6 M B
v x	1 8 0 分	5 6 M B

注意：上記キューにジョブを投入する場合は qsub コマンドの -q オプションでキュー名を指定してください。省略すると汎用機の ss キューに投入されます。

（システム管理掛 内線 2 5 1 8）

12. 汎用機のバッチ処理の開放について（U X P）

汎用機のバッチ処理を4月1日（土）から開放いたします。これは、汎用機の T S S 処理・演算負担金で C P U 時間が5分を超える処理をするとバッチ処理・演算負担金より高くなっているためです。

C P U 時間が5分以上必要な処理は T S S 処理よりバッチ処理をお勧めいたします。

新規キューの制限値

C P U時間 1 8 0 分
リージョン 1 2 M B

M-1 8 0 0 キューの制限値

キュー	C P U時間	リージョン
s s	1 8 0 分	1 2 M B

（システム管理掛 内線 2 5 1 8）

13. 高速（14400 bps）モデムによる回線の新設について

平成7年4月3日（月）から、通信規格 V.32(9600bps),V.32bis(14400bps) 対応の高速モデムによる電話回線をMSP, UXP各々新設して、サービスを開始します。

受信の電話番号は以下のとおりです。

[受信電話番号]

- ・MSP（直結） TTY無手順
092-631-3308（代表）
- ・UXP（直結） TTY無手順
092-631-3363（代表）

（ネットワーク掛 内線2543）